

【解説①】 強み（ストレングス）について

「強み」(ストレングス)とは

支援をするときに活かせそうな、
本人の能力や環境

※ストレングスモデル

その人が元来持っている強さに注目し、それを引き出して活用していこうとする考え方

【解説②】 強み（ストレングス）について

- ・ 支援を組み立てる時には、できないことばかりに着目するのではなく、本人や環境の強みに着目して活かすことで支援の方法が広がります。
- ・ 強み（ストレングス）とは、必ずしも特別な力のことではなく、わかること、できること、好きなこと、得意なことなど支援に活用できそうな力をさします。

【使用方法①】 本人の強み（ストレングス）を書き出します。

支援のアイデアを具体化するときは、これらの強みを活用しながら組み立てていきます。

本人の強み（ストレングス）	活かせる場面や状況
わかること・できること 例) なくったら終わりの、ペットボトルの蓋を開ける ハサミを使うのが上手 など	
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） めまがること 例) パンモチでほれる。○○のキャラクター ピンがはまる 色を合わせる	
得意なこと（これには助けられているなど） 見方を変えれば得意に しれないこと 例) 目的がわかれば待つことができる 変更は苦手だがいつもと同じことはでき	
その他	

【使用方法②】 活かせそうな場面や状況を書き出します。

強み（ストレングス）が見つかったら、次に、どんな時に活かすことができるかを考えます。

強み（ストレングス）確認シート	
本人の強み（ストレングス）	活かせそうな場面や状況
わかること・できること 例） 気づいたら終わりの、ペットボトルの蓋を開ける、ハサミを使うのが上手 など	
好きなこと（遊び方、過ごし方、キャラクターなど） やりたがること 例） パンモチでほれる、○○のキャラクター、ピザがほまる、色ま合わせる	
得意なこと（これには飽きられているなど） 見方を変えれば得意かもしれないこと 例） 目的がわかれば待つことができる、変更は相手がいとも同じことはできる	
その他	